

由岐句会

梔子の濃さ香を放つ路地の闇
 奇石展香水の香とすれ違う
 孝行をされる年なり土用東風
 予防接種終きし安堵や凌霄花
 蛇口まで頭つき出す油照
 網小屋の湿気ひときわ梅雨深し
 野菜畑生きる証や日焼顔
 墓洗ふ水子供養の丸き石
 花木権昨日と違う今朝の空

(片山宇野代)
 (中川 秀司)
 (住谷 喜舟)
 (戒谷 久代)
 (戒谷 利公)
 (青山 文夫)
 (森本富美子)
 (下町 昭)
 (森 淨子)

日和佐句会

梅雨曇り時に日ざしのありながら
 湯めぐりの下駄のカラコロ浴衣の娘
 むらさきに昏るる遠山夏の霧
 接種後の消息を聞く半夏生

(本庄 潮乃)
 (福井 咲希)
 (永井 雅代)
 (白河 輝女)

時雨庵句会

肩肘を張らぬ生活や冷奴
 幼なき手逃れ蛙は空を見る

(名田みや女)
 (勝瑞 高春)

投稿(俳句)

開けし小窓はステンドグラス老鶯す (岡本 真砂)

日和佐短歌会

夏空に恋い焦がるるか凌霄花つるをからませ上へと伸びる
 束の間の梅雨の晴れ間に干す梅の庭に漂うほのかな匂い
 豪快にホームラン打つルーキーの三振となる時も全力
 梅雨半ばゴーヤ蔓伸び花咲けば実成り待ちいる見回り楽し

(福井 郁子)
 (栗林 和子)
 (本庄たゑ子)
 (小延 恭弘)

投稿(短歌)

もしは無しなれど浄土へ届けたし
 手こずるだろうはじめてのパフェ
 (下町 昭)

町民文芸のコーナーに掲載を希望される場合は、政策推進課(☎77-3616)まで連絡をお願いします。

※原稿は前月の15日前後までに提出してください。

にぎやかそくイズ??

▶問題
 由岐中学校伊座利分校の生徒たちが、伊座利の魅力をもっとPRするため、オリジナルソングを作成し、7月15日に地域の方々に向け発表会が行われました。さて、このオリジナルソングのタイトルは何でしょうか？



▶応募方法
 答え、郵便番号、住所、氏名をご記入のうえ、葉書かメールでご応募ください。美波町役場(政策推進課)もしくは由岐支所にご持参いただいても結構です。正解者の中から抽選で記念品をお送りいたします。また、正解者は、次号の「広報みなみ」に氏名を掲載させていただきます。締め切りは、8月23日(月)です。

▶応募先
 〒779-2395
 徳島県海部郡美波町奥河内字本村18番地1
 美波町役場政策推進課 広報担当
 E-mail: seisakuishin@minami.i-tokushima.jp

7月号の答えは、「ゲンジボタル」でした。正解者(敬称略) 西田広一(兵庫県)、喜井礼子(西由岐)、蛇目行二(日和佐浦)、角田広志(海陽町)、三間精司(西由岐)、山内壹江(北河内)、藤崎由岐子(奥河内)